

令和 8 年度
農林予算及び施策に関する要望書

よこすか葉山農業協同組合

令和 8 年度 農林予算および施策要望概要

団体名 よこすか葉山農業協同組合

番号	事業名	実施場所、事業内容、事業量	事業費
横須賀市 1	継続要望 有害鳥獣被害防止対策	有害鳥獣被害につきまして、毎年調査結果を報告させて頂いております。自衛的被害防止策を各生産者が実施しておりますが、対策実施前に被害に遭う場合も多く、依然として有害鳥獣による農作物被害が発生している状況です。生産者には被害防止対策に重きを置いた対策を実施していただきますが、行政サイドには特にイノシシに関して積極的な捕獲による被害防止対策を要望します。	800 千円
2	継続要望 新規就農者の研修受入農家への支援と、耕作放棄地解消支援	新規就農者を地元で受入れるにあたり、新規就農者を技術的にサポートする受入農家を探しております。受入農家は新規就農者への栽培面や販売面のサポート、農機の使い方の指導など新規就農者にとって貴重な支援となりますが、受入農家にとっては時間的な負担が多いことから受入を遠慮される事が懸念されます。農協でも新規就農者への相談対応を行い、また受入農家についても農協にて探しますが、受入農家の確保のために補助金の設定をお願いしたく存じます。 また耕作放棄地を耕作する意欲のある販売農家、新規農業者に対し引き続き継続して支援をお願いします。	1,000 千円
3	継続要望 高温対策資材導入支援	5 月に農協で高温対策資材の講習会を開催し、啓蒙活動を行いました。遮光シートにつきましては、日中のハウス内温度を 10℃以上下げる効果があるとの試験結果も出ており、今後も使用が増えると考えられます。夏の高温で生産量が減少している農家支援として、高温対策資材の購入助成を引き続き要望いたします（6 月末 16 件の農家が遮光資材を購入済）。	2,000 千円

令和 8 年度 農林予算および施策要望概要

団体名 よこすか葉山農業協同組合

番号	事業名	実施場所、事業内容、事業量	事業費
4	継続要望 物価高騰対策支援	令和 6 年度の肥料価格高騰対策について施策いただきお礼申し上げます。令和 6 年度の農業生産資材総合価格は令和 2 年比 120%と農家経営を圧迫し続けておりますので、令和 8 年度につきましても引き続き助成を要望いたします。	450 千円
5	継続要望 家畜関係事業費補助事業	家畜伝染病の予防接種などに要する経費及び家畜の飼育環境衛生的に維持するために使用する消毒等薬剤の購入費用の補助を要望いたします。	
6	新規要望 物価高騰対策としての共販出荷容器への支援	再生産価格で提示しておりますが、出荷資材の経費率は約 13%と経費の中で大きな割合を占めています。そのコスト低減を目指して強度や撥水性など品質を落とし、量販店までの輸送テストを実施、限界までコスト削減を行っておりますが、これ以上の品質低下は量販店に迷惑がかかるため、難しいのが現状です。物価対策として肥料費の支援を頂いておりますが、出荷容器への支援としてダンボール価格の 10%助成をお願いします。 参考：令和 6 年度キャベツ、ダイコンの使用枚数約 73 万枚 金額 1 億 2 千 4 百万	12,000 千円
7	新規要望 既存作物の販路拡大に対する取組支援	近年の販売価格低下を打破するために、既存作物の販路拡大として郵便局と協力して新規販路の取組を実施しております。しかし既存販路と比べて チラシの作成、鮮度保持袋の利用、新デザイン段ボールの作成など通常農家が負担する費用項目でないものが多く、農協にて費用負担、事務負担しております。受益者として農家が将来的には負担すべきものと考えておりますが、リスクを負って新たな栽培にチャレンジしているため、これ以上のリスクを農家が背負うのは今の段階では難しいと考えております。しかしながら儲かる農業の再構築は必須でありますので、新たな企画に対して伴走的な支援をお願いします。	

令和 8 年度 農林予算および施策要望概要

団体名 よこすか葉山農業協同組合

番号	事業名	実施場所、事業内容、事業量	事業費
8	新規要望 転換作物に対する取組支援	近年は冬春野菜の販売価格は低迷が続き、地域農業が疲弊しております。販売価格の低迷を受け、当組合ではマーケティング部署を設けて、市場のニーズに合った作物転換を目指しております。しかしながら転作する作物について、気象条件や土壌条件など横須賀の条件に合った品目や品種を検討する必要があります、農協でも積極的に試験栽培を勧めますが、試験的な導入事例を増やすため、生産者の転作作物導入リスク低減を目的に、作物導入費の一部助成をお願いいたします。	
9	新規要望 農道及び農業施設老朽化対策	協定のもと横須賀の農業が将来にわたって持続かつ発展できるよう情報共有させて頂いておりますが、農地の維持管理に関して、老朽化した農道や、畑の縁からの土砂流失、各水利組合施設の老朽化など、金額面、技術面で生産者独自対応が難しい状況になりつつあります。市では以前より原材料支給制度にて対応していただいておりますが、今後の農地維持管理について付随する農地及び関連施設の老朽化対策について情報共有や継続的な支援策の検討を要望します。	
10	新規要望 すかなごっそ建物経年劣化に伴う内装工事の工期短縮に対する支援	すかなごっそは横須賀の農業にとって重要な施設となっておりますが、開店 15 年目を迎え建物の老朽が進んでおります。今年度は外装工事、来年度は内装工事を計画しており、内装工事に関しては商品棚等の交換、内装の塗装、ダクト交換など含めて 5,000 万程の費用を見込んでおりますが、施工期間に関して 1 カ月の休業を求められております。農家にとって休業は大きなチャンスロスなので、施工業者に休業することなく施工するよう交渉しておりますが、更なる費用負担となることが見込まれます。 「よこすか野菜」の販売チャンネルの確保として、すかなごっその内装工事費用の一部助成をお願いします。	

令和 8 年度 農林予算および施策要望概要

団体名 よこすか葉山農業協同組合

番号	事業名	実施場所、事業内容、事業量	事業費
11	新規要望 市民の地場野菜利用促進支援	2020 年に実施したすかなごっその web アンケートでは、横須賀市の方は 220 名中 50 名と 22%と低い結果となりました。「よこすか野菜」という言葉は市民に知れ渡っておりますが、東部地区に在住の方にはなかなかその実態を認識してもらうには至っていない可能性もあります。そこで「よこすか野菜」の新鮮さや種類の豊富さを感じ、地場野菜の消費拡大、及び市民の居住満足度を上げるために、市民の方に「すかなごっそ」の買い物の 5%割引を実施したく、こちらの費用に対して助成をお願いいたします（売上 10 億の 2 割の 5%で約 1,000 万）。	10,000 千円

令和 8 年度 農林予算および施策要望概要

団体名 よこすか葉山農業協同組合

番号	事業名	実施場所、事業内容、事業量	事業費
葉山町 1	継続要望 農業振興対策事業補助金	葉山町は以前からタイワンリス等の有害鳥獣による農作物被害に悩まされ、森林への被害も進んでいます。またイノシシによる農産物被害も懸念されています。このような状況を打開するため、葉山町鳥獣対策協議会により特定エリア集中捕獲計画など継続して対策実施を願いたい。 またヒヨドリ、カラス等の農作物被害への対策として銃器による駆除が難しい現状から網掛け等を行っているものの防除に苦慮しています。被害を抑えるためにも、有効な対策を願いたい。	408 千円
2	継続要望 ①農産物直販加工推進事業 ②有害鳥獣駆除事業 ③環境保全型防疫事業 ④農家生活改善事業 ⑤直売事業	①加工及び販売技術研究費 ②鳥獣被害対策資材費 ③フェロモン薬剤補助 ④生活改善費補助 ⑤野菜即売会等に係る費用補助 農業振興対策事業について、継続して助成を願いたい。	
3	継続要望 農業者肥料等購入費補助事業	物価高騰が依然として続いており、農業生産においても厳しい状態にある。引き続き肥料等の購入費の助成を願いたい。	

令和 8 年度 農林予算および施策要望概要

団体名 よこすか葉山農業協同組合

番号	事業名	実施場所、事業内容、事業量	事業費
逗子市 1	継続要望 農地利用調査	農地法第 30 条 1 項の規定では、農業委員会は毎年一回、その区域内にある農地の利用の状況についての調査を行わなければならないとされている。貴市においては農業委員会はありませんが農地の流動化、有効利用を進めるためにも農地の利用状況、利用意向の調査をお願いしたい。	